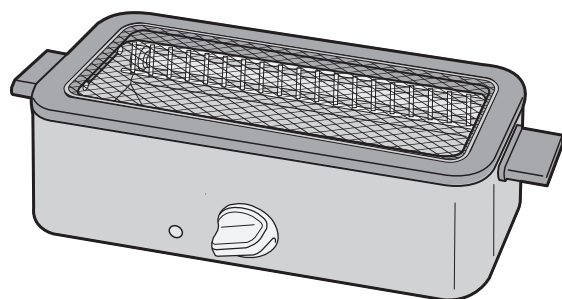


- 業務用として使用しないでください。
- 他の用途でのご使用はしないでください。
思わぬ事故の原因になります。

家庭用

電気七輪 ESR-Q100

もくじ



- 安全上のご注意…………… ①～③
- 使用上のご注意…………… ④
- 各部の名称…………… ⑤
- 準備…………… ⑥
- 使いかた…………… ⑦
- お手入れ…………… ⑧
- 故障かな?と思ったら…………… ⑨
- 仕様…………… ⑨
- アフターサービス…………… ⑩
- 保証書…………… 裏表紙

この商品は、海外ではご使用になれません。
FOR USE IN JAPAN ONLY

- ・このたびは、弊社電気七輪をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございました。
- ・ご使用の前に、この取扱説明書を必ずよくお読みになり正しく安全にお使いください。
- ・お読みになった後は、大切に保管してください。

最新情報はオリジナルブランドページ

YAMAZEN BOOK を
チェック!



随時情報を更新中!

安全上のご注意

必ずお守りください

お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、安全に関する内容を記載しています。内容をよく理解して記載事項をお守りください。



危険

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性が高いもの



警告

誤った取り扱いをしたときに死亡や重傷に結びつく可能性のあるもの



注意

誤った取り扱いをしたときに傷害または物的損害に結びつくもの

図記号の説明



禁止

禁止（してはいけないこと）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



指示

指示する行為の強制（必ずすること）を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



注意

注意を示します。
具体的な内容は図記号の中や文章で示します。



警告



分解禁止

分解・修理・改造をしない

火災・感電の原因になります。修理は
お買い上げの販売店にご相談ください。



水濡れ禁止

本体を水につけたり、水をかけたりしない

ショート・感電の原因になります。

電源プラグ・コードは正しく扱う



濡れ手禁止

濡れた手で電源プラグの抜き差しをしない

感電やけがの原因になります。



禁止

電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたり、重いものをのせたり、挟み込んだり、加工したりしない

電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。



プラグを抜く

異常・故障時には、直ちに使用を中止して電源プラグを抜く

異常のまま運転を続けると火災・感電の原因になります。運転を停止してお買い上げの販売店にご相談ください。

【異常・故障例】

- 使用中、電源プラグやコード・本体が異常に熱くなる。
- 煙が出たりこげくさい臭いがする。
- 本体が変形している。
- 本体の一部が割れたり、ゆらみ・がたつきがある。



交流100V
15A以上

交流100V・定格15A以上のコンセントを単独で使用する

他の機器と併用すると、発熱による火災の原因になります。



ホコリをとる

電源プラグの刃にホコリが付いているときは、乾いた布でふき取る

火災の原因になります。



プラグを抜く

使用時以外やお手入れの際は、電源プラグをコンセントから抜く

保温状態が続き、感電やけが・やけどの原因になります。



根元まで差し込む

電源プラグは根元まで確実に差し込む

感電・ショート・発火の原因になります。



禁止

電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使わない

感電・ショート・発火の原因になります。

警告



すき間からピンや針金など、異物を入れない

禁止

感電や異常動作して、けがの原因になります。



子供や取り扱いに不慣れな方だけで使用させたり、幼児の手の届く所で使用しない

禁止

感電・けが・やけどの原因になります。



風呂場・脱衣所・温室等の湿気が多い場所で使用および保管しない

禁止

故障や火災・感電の原因となります。



不安定な場所や、熱に弱いテーブルの上、可燃物の近く(カーテンの近くなど)で使用しない

禁止

じゅうたん・畳・ビニールシート・樹脂などの上でも使用しないでください。
熱で変形・変色や火災の原因になります。



お手入れは本体が十分冷めてから行う

やけどの原因になります。



タイマー機能や遠隔操作機能があるコンセント機器を使用しない

思わぬときに加熱して火災の原因になります。



揚げ物調理はしない

禁止

火災の原因となります。



ヒーターに油や水をかけたり、注いだりしない

禁止

火災の原因となります。



調理以外の用途には使用しない

禁止

やけど・けがの原因になります。



木炭・薪などの燃料を本体に入れて使用しない

禁止

火災・けが・やけど・故障の原因となります。



調理物が発煙・発火したときは、すぐに電源オフにし、電源プラグを抜く。

禁止

火災の原因となります。



調理中は、本体から離れない

禁止

火災・事故の原因になります。



調理中は、移動させない

禁止

やけど・けがの原因になります。



電源コードが破損や故障したとき自分で交換・修理をしない

禁止

火災・感電の原因になります。
修理はお買い上げの販売店にご相談ください。

注意



禁止

業務用など、家庭用以外の用途に使用しない

本製品は家庭用として設計されています。業務用など家庭用以外に使用すると、火災などの原因になります。



禁止

製品を落としたり、ぶついたり等の強い衝撃を与えない

故障・けがの原因になります。



禁止

缶詰や瓶詰などを直接加熱しない

やけど・けがの原因になります。



禁止

必要以上に加熱しない

過熱して発火する原因になります。



接触禁止

使用中・使用後しばらくは高温部に触れない

やけどの原因になります。



禁止

焼き網は直火やIH調理器、電気ヒーターでは使用しない

火災の原因になります。



禁止

付属の焼き網以外を取り付けて使用しない

火災・やけど・破損の原因となります。



禁止

本体に焼き網・水受けトレイを取り付けていない状態では使用しない。

やけどや火災の原因となります。

使用上のご注意

- 本製品は一般家庭用です。その他の用途にはお使いにならないでください。
- 保管や使用時に本製品で子供が遊ばないようにご注意ください。
- 本製品のお手入れに研磨剤を含む洗剤やシンナー、ベンジン、アルコール、磨き粉、硬いタワシ、塩素系漂白剤などは絶対に使用しないでください。傷がついたり、変色・変形・故障の原因となります。
- 温度の高いところや火気のあるところ、直射日光が当たるところでは使用・保管しないでください。故障・変形の原因となります。
- 金属製のへらや箸、ナイフなどを焼き網の上で使用しないでください。焼き網を傷つける原因となります。
- 本製品には、過熱を防ぐため、自動的にヒーターを入・切するサーモスタットが搭載されています。一定時間以上連続して調理すると、この機能が働いてヒーターが切れ、再度入になるまで時間がかかることがあります。
- 焼き網のフッ素加工を長持ちさせるために
 - ・金属製の用具など固いものを使用しない。
 - ・鋭利なものでこすらない。
 - ・調理物の残りや汚れを残したまま放置しない



本体にこの表示がある部分は特に高温になりますので注意してください。ご使用後、十分に冷めるまで触れないでください。

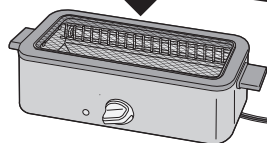
設置場所について

- 安定したテーブルの上などに置いてください。
- 上方は100cm以上あけ、周囲は開放して設置してください。
- 熱に弱いものからは十分に離し、熱に弱い敷物も使用しないでください。
- 電源コードが調理中に引っ掛からないように設置してください。

天井など

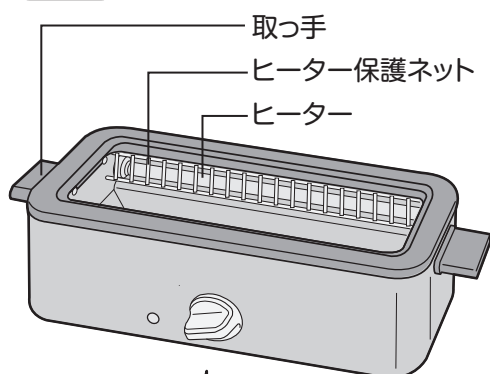
上面
100cm以上

電源コード
(コンセントに接続)

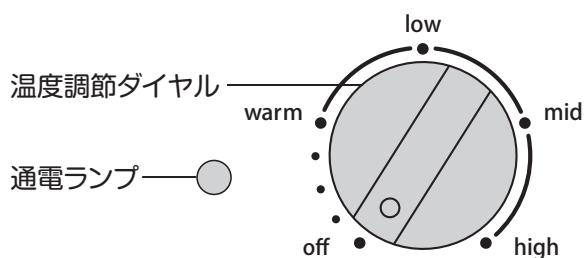
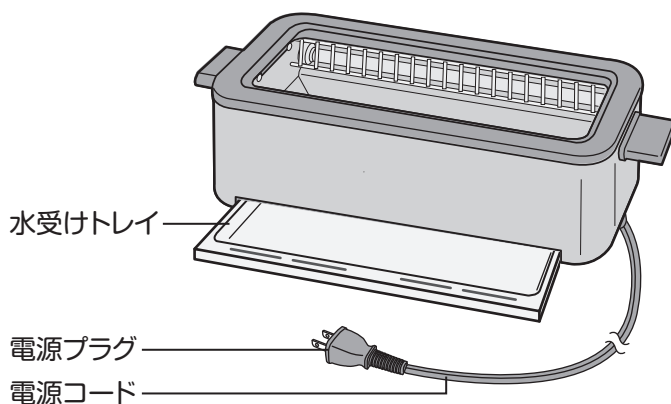


各部の名称

正面



背面



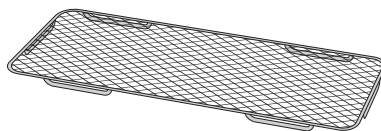
off	電源オフ
warm	保温
low	弱火
mid	中火
high	強火

※火力は無段階で調整できます。

付属品

焼き網

※凸部(6箇所)を下向きにして取り付けてください。



準備

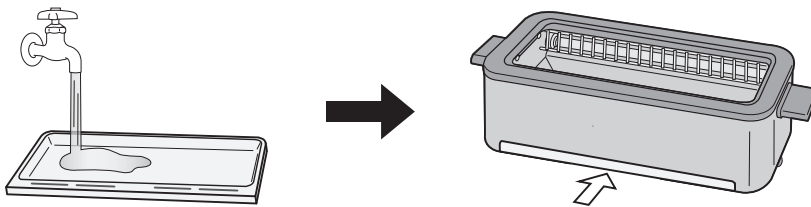
1 焼き網を水洗いして乾燥させる

2 本体を水平で安定した、熱に強い場所に設置する

- 設置前に温度調節ダイヤルを「off」にしてください。
- 近くに可燃物がない場所に設置してください。

3 水受けトレイに水を入れて、本体にセットする

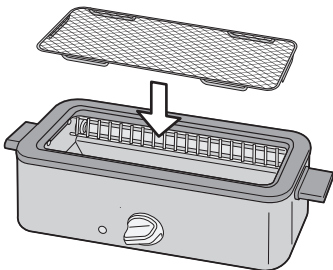
水受けトレイに水を入れ、本体にセットします。



⚠ 注意

- 必ず水受けトレイに水を入れてから使用する
水受けトレイに水を入れずに使用すると、本体が高温になり、やけど・発火・故障の原因となります。
- 水受けトレイに水以外のものを入れて使用しない
使用中は水受けトレイが高温になります。水以外のもの（油、硫酸紙、クッキングシート、アルミホイル等）を入れないでください。
やけど・発火・故障の原因となります。

4 焼き網を本体にセットする



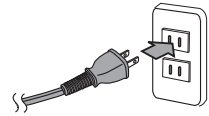
⚠ 注意

- 付属の焼き網以外をセットしない
付属のものではない焼き網や調理器具を本体にセットしないでください。
発火・事故・故障の原因となります。

使いかた

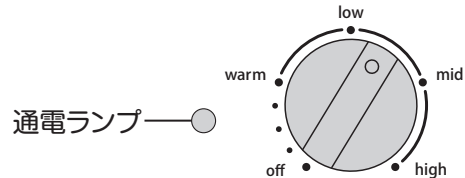
1 電源プラグをコンセントに差し込む

温度調節ダイヤルが「off」になっていることを確認し、電源プラグを根元まで確実にコンセントに差し込みます。



2 予熱をする

温度調節ダイヤルを調理の内容に合わせて、lowからhighまでの間に設定します。
※通電ランプが点灯します。



注意

ふたをしたり、アルミホイルで覆ったりしない。
熱がこもり、本体が高温になって、故障・やけどの原因となります。

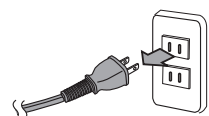
3 調理する

- 調理中に水受けトレイの水が少なくなってきたら、水受けトレイを引き出して水を足してください。
- 殻の厚い貝類などは調理に時間がかかることがあります。

⚠ 注意

- 焼き網は汚れたまま使わない
焼き網が汚れたまま使うと、汚れから煙がでたり、汚れが落ちにくくなります。
必ず洗ってきれいな焼き網をご使用ください。
- 必ず水受けトレイの水位を確認する
水受けトレイに水がない状態で動作させないでください。水受けトレイの水がなくなると、本体が高温になり、やけど・発火・故障の原因となります。
- 水受けトレイに水を追加する場合は、トレイを引き出してから追加する
本体上部から水を追加しないでください。やけど・故障の原因となります。
- 水受けトレイを引き出すときは、取っ手以外には触れず、中の水がこぼれないように注意して引き出す
調理中、水受けトレイは内部の水を含めて高温になります。トレイを引き出すときは、取っ手以外には触れず、引き出すときも水がこぼれないように注意してください。
- 油脂を多く含む食材は焼き網の中心付近で調理する
油脂の多い食材を調理するときは、油がサイドヒーターに跳ねないように、焼き網の中心付近で調理してください。油がヒーターに付着すると、一瞬で燃焼し、ぼつと音を立てることがあります。

4 調理後、温度調節ダイヤルを「off」の位置に戻し、電源プラグをコンセントから抜く



お手入れ

お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。

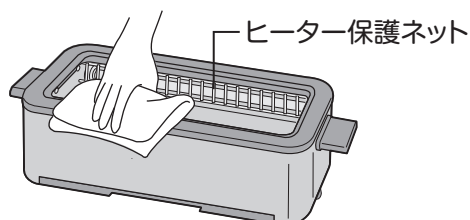


注意

- お手入れをするときは、必ず電源プラグをコンセントから抜いてください。
感電・ショート・やけど・火災の原因となります。
- 十分に温度が下がってからお手入れをしてください。
使用直後の本体金属部・水受けトレイの水は高温になっています。十分に温度が下がっていることを確認して、お手入れしてください。
- 本体に直接水をかけたり、水に沈めたりしないでください。
やけど・火災・故障の原因となります。
- お手入れにはシンナー・クレンザー・金属たわしなどは使わないでください。
変色・変質・劣化などの原因になります。

本体

- 台所用中性洗剤を含ませたふきんなどで汚れを拭き取った後、固くしぼったふきんで洗剤分を拭き取ってください。
- ヒーター保護ネットは取り外しできません。ヒーター保護ネットより奥側に調理物が入り込んでしまった場合は、竹串などできれいに取り除いてください。
- 調理の汚れなどをそのままにして再度加熱すると、その汚れが落ちにくくなり、故障の原因となります。

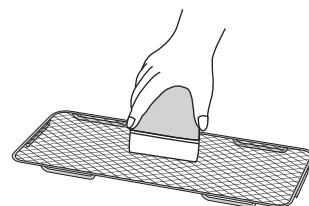


注意

ヒーターを直接掃除したり、触れたりしないでください。
ヒーターが破損し、故障、けが、感電の原因となります。

焼き網、水受けトレイ

食器用中性洗剤を柔らかいスポンジに含ませて洗います。
こびりついた汚れは、ぬるま湯に少しつけてから洗ってください。



注意

- 食器洗い洗浄機や乾燥機などは使わないでください。
- 水受けトレイは水に沈めないでください。
サビの原因となります。
- お手入れ後は十分に乾燥させてください。
水分が残っているとカビやサビの原因となります。

故障かな?と思ったら

修理を依頼される前に、次の点をお調べください。

こんなとき

ご確認ください

加熱されない

- 電源プラグはコンセントに差し込まれていますか。
→電源プラグをコンセントにしっかりと差し込んでください。
- 温度調節ダイヤルが「off」の位置になっていませんか。
→温度調節ダイヤルを回し、電源を入れてください。
- 加熱中に通電ランプが消えたりすることがありますが、温度調節動作によるもので異常ではありません。

使用中に音がする

- 加熱中の「カチカチ」音は、本体の熱膨張や温度調節動作によるもので故障ではありません。
- 食材から出た油がヒーターに付着すると、一瞬で燃焼し音を立てることがあります。油脂を多く含む食材は、ヒーターから離して、できるだけ焼き網の中心で調理してください。

煙が大量に発生する

- 焼き網が汚れていませんか。
→焼き網を掃除してください。(8ページ参照)
- 水受けトレイの水がなくなっていないですか。
→水受けトレイを引き出して、水を足してください。(6ページ参照)
- 油脂や水分を多く含む食材は、一定以上の加熱で煙が多く発生する場合があります。温度を下げると、煙の量が減ることがあります。

上記の点検または処置をしても異常がなおらなかったり、原因がわからないときは、電源プラグをコンセントから抜き、お買い上げの販売店へご連絡ください。

こんな症状があったら

- 電源プラグ・コードが異常に熱くなる。
- コードに傷がついたり、触れると動作しなかったりする。
- 食材以外の焦げくさいにおいがする。
- ヒーター部が破損した。



ご使用を中止し、故障や事故の防止のため、必ず販売店に点検をご相談ください。

仕様

電 源	交流100V 50/60Hz
消 費 電 力	1000W
本 体 寸 法	幅345mm×奥行140mm×高さ100mm ※取っ手含む
焼 き 網 寸 法	253mm×100mm
質 量	約1.3kg
電 源 コード長	約1.2m

アフターサービス

製品の保証について

●この説明書には製品の保証書がついています。

保証書は、お買い上げの販売店で「お買い上げ日」「販売店名」などの記入を受け、ご確認のうえ内容をよくお読みいただき大切に保管してください。

●保証期間はお買い上げ日より1年間です。

保証書の記載内容により修理をいたしますが、保証期間中でも有料となる場合があります。

●保証期間後の修理

お買い上げ販売店にご相談ください。修理によって使用できる場合は、ご要望により有料修理いたします。

修理を依頼されるときは

「故障かな?と思ったら」に沿ってご確認していただき、それでも異常のあるときは、ただちにご使用を中止し、お買い上げ販売店に修理をお申しつけください。ご自分での分解・修理は絶対にしないでください。感電やけがの恐れがあります。

補修用性能部品について

この製品の補修用性能部品の最低保有期間は製造打ち切り後5年です。補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

■使いかたやお手入れなどのご相談は下記へ

この商品についてのお取扱い・お手入れ方法などのご相談、ご転居されたりご贈答品などで、販売店に修理のご相談ができない場合は、右記までご相談ください。

お客様ご相談窓口

ナビダイヤル  0570-019-700

※PHS、IP電話など一部の電話からのご利用はできません。
受付時間 10:00～17:00 (土・日・祝日を除く)

●Eメールでのご相談も受け付けております。
その際は商品名・品番・ご相談内容・お名前
お電話番号をご記入の上、ご相談ください。

Eメールでのご相談は
info_a@yamazen.co.jp

個人情報のお取扱いについて

株式会社 山善及びその関係会社は、お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や修理、その確認などのために利用し、その記録を残すことがあります。また、個人情報を適切に管理し、修理業務などを委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者には提供しません。

※お問い合わせの際には保証書に記載の商品名・品番をご連絡ください。